

6. 活動上の重要なルール

安全で健全なメンター関係を維持するために、以下の重要なルールがありますので遵守してください。詳細については、別途提供される「メンターとユースの規則と方針」の書式を確認してください。

守秘義務と報告義務

○ユースに関する全ての情報（氏名、課題、進捗など）は極秘にしてください。ユース自身や他者に危害を加える場合を除き、FHEプログラム外の人物と共有しないでください。懸念事項は必ずMCと共有してください。
○メンターは義務報告者です。ユースが虐待やネグレクトを受けている、または自分自身や他者に危害を加えようとしている情報がある場合は、直ちにMCに連絡し、必要に応じて州の義務報告電話番号に報告してください。
○ユースを特定する可能性のある写真や情報をSNSなどで共有することは禁止されています。

ユースとの関係性について

○ユースとの間に恋愛関係や性的関係を持つことは明示的に禁止されており、プログラムからの即時退出や関係機関への報告につながります。
○信頼される立場として、恋愛や性的と解釈される可能性のあるいかなる状況にも関与すべきではありません。疑問があれば直ちにMCに連絡してください。

連絡や交流に関するガイドライン

○ユースに連絡が取れる時間帯を明確に伝えてください。「いつでも電話して」という方針は適切ではありません。
○ユースが危機に陥りあなたに連絡してきた場合は、危機対応ガイドラインに従い、すぐにMCに連絡してください。

○プログラム期間中はユースとソーシャルメディア（SNS）で繋がらないでください。
○ユースの自宅で会う場合は、養育者が在宅している必要があります。メンターの私邸にユースを連れて行くことはできません。
○ユースを車で移動させる場合は、社会的養護関係者の明確な許可が必要であり、あなたの車が登録済みで良好な状態であること、運転免許証と自動車保険が有効である必要があります。
○ユースとの間で、名目上の価値以外の贈答品の授受は禁止されています。

禁止されている行動

○いかなる暴力または暴力の脅し、不適切な身体的接触、個人を誹謗・敵意を示す言動、性的または非性的な卑劣・搾取的な行為、卑下的・ポルノ的な資料の掲示は禁止されています。
○ユースの保護者や家族、特定の政治的または宗教的機関やその指導者を公私で中傷することは禁止されています。
○法違反、アルコールまたは薬物の影響下での運転、違法薬物の所持は禁止されています。ユースに年齢に関わらずアルコール、タバコ、マリファナ、違法薬物を提供することは禁止されています。

関係終了について

関係の終了は、プログラム終了時やその他の理由で起こります。終了が決まった際は、ユースに十分に前もって伝え、関係を祝い、感情を表現することを促し、今後のサポートについて話し合います。プログラム終了後、非公式に関係を続けることは可能ですが、FHEプログラムはその後の活動に責任を負いません。



WASHINGTON STATE UNIVERSITY
VANCOUVER



Amy M. Salazar, LMSW, Ph.D.

フォスタリング・ハイヤー・エデュケーション（FHE）を開発し、アメリカで実践しているのは、ワシントン州立大学教員のエイミー・サラザーさんです。現在、効果研究の途中にあるFHEは、エイミーさんがけた最新のモデルですが、今までにも、社会的養護を離れて自立するユースのための数々のモデル開発と研究を行ってきました。

FHEは、高校3年生から大学1年という、当事者ユースにとって最も問題の起きがちな難しい2年間の架け橋の役割を担っています。そして、教育アドボケイトという専門職の他に、大人のメンターとの1対1の関係を基盤としているモデルであることに、私たちは共感しました。

FHEに興味があり、メンターとなって社会的養護を経験したユースのサポートをしたい、と考えている方は、info@ifcajapan.org に是非ご一報ください。

特定非営利活動法人インターナショナル・フォスターケア・アライアンス [IFCA] www.ifcajapan.org

FOSTERING Higher
EDUCATION

Fostering Higher Education [FHE]

フォスタリング・ハイヤー・エデュケーション
メンターになる方たちのためのパンフレット



International
Foster Care
Alliance

Washington
State University
Vancouver

フォスタリング・ハイヤー・エデュケーション

社会的養護の当事者の進学と学業継続のためのプログラム

1. FHEプログラムとは？

目的

FHEは、社会的養護を経験したユースが、高等教育（大学、専門学校など）に進む際に直面する様々な困難な障壁に対処し、目標を達成できるよう支援するための包括的なプログラムです。

対象となるユース

高校2年生の終わりから、高等教育後プログラムの開始後2学期まで、合計2年間サポートします。社会的養護から成人期へ移行する若者が主な対象です。

プログラム期間

2年間です。

構成要素

FHEプログラムは主に以下の3つの要素で構成されています。

① 高等教育目標計画と行動手順

ユースが目標達成に必要なステップを特定し、実行できるよう支援します（主に教育アドボケイト(EA)が担当）。

② 高等教育の落とし穴トップ6カリキュラム

高等教育での成功を妨げる可能性のある一般的な課題（睡眠、金銭、健康、人間関係、アルコール・薬物乱用、ストレス・メンタルヘルス）についてユースに情報を提供し、対処法を考えます（主にEAが担当）。

③ メンタリング

ユースは、高等教育を経験した大人であるメンターとペアを組み、社会的支援と指導を受けます。

※メンターの皆さんには、この部分を担っていただきます。

2. メンターの役割と重要性

メンターとは？

○あなたは、高等教育経験者として、ユースに人間関係に基づいた社会的支援や指導を提供してくださる方です。
○教育アドボケイト（EA）は教育目標（願書記入、学資援助申請など）を主にサポートしますが、メンターはEAとは別の役割で、ユースと共に地域に出て、楽しい活動をしたり、キャリアについて学んだり、大学キャンパスを訪問したりするなど、より広い視点からのサポートを行います。ユースが望む場合はEAとのミーティングに同席することも可能です。

なぜメンターが必要なのか？

○社会的養護を経験したユースにとって、信頼できる大人と支え合い、思いやりのある関係を築くことは特に重要です。
○FHEプログラムでは、人間関係構築が成功の鍵であり、EAや他のユースだけでなく、メンターとの良好な関係がユースのプログラムへの関心と参加継続に非常に重要であると考えています。
○あなたはユースにとって、高等教育の経験者としての視点を提供し、目標達成に向けた歩みをサポートする大切な存在となります。

メンターの種類

（どちらか1名のメンターが担当します）

○自然なメンター

ユースがすでに知っている大人（教師、近所の人、元里親など）で、大学卒業学位を持ち、良好な関係がある方です。

○地域メンター

メンター・コーディネーター（MC）が地域から募集・採用する方で、事前にユースとの関係はありませんが、大学を卒業しており、ボランティアとしてメンターに関心のある方です。

3. 期待されるコミットメント

FHEメンターには、以下のコミットメントをお願いしています。

●活動頻度と時間

ユースと少なくとも月に1回会い、合計で月に5時間程度の活動時間を確保してください。最初の2ヶ月は最低月2回会うことが推奨されています。

●期間

最低1年間はメンターとして活動してください。

●グループ活動

プログラム期間中、3カ月に1回程度開催されるメンターとユースのグループ活動（キャンパスツアー、イベント参加など）に参加してください。

●MCとの連絡

プログラムの責任者であるメンター・コーディネーター（MC）と毎月連絡を取り、活動内容、進捗、質問、懸念事項などを共有してください。問題や緊急事態が発生した際もMCに速やかに連絡してください。

●記録提出

毎月、活動記録を提出してください。

●研修参加

プログラム開始前に8時間の初期研修に参加し、その後も3～4カ月に1回程度実施される継続研修に参加してください。

●関係終了手続き

プログラム終了時や関係が早期に終了する場合、定められた手続きに参加してください。

4. メンター活動の例

ユースとの活動内容はペアで自由に決めることができますが、以下の5つのカテゴリーに分けられる活動が推奨されます。

① 学業に関する活動

大学の教授と話す、在学生にインタビューする、学習スタイルテストを受ける、ノートの取り方や勉強法を考えるなど。

② 大学進学・課外活動

大学イベント参加、学内学生センターや団体訪問、無料講演会参加、学内リソースについて話す、学校図書館利用法を学ぶなど。

③ 学業に関する活動

大学の教授と話す、在学生にインタビューする、学習スタイルテストを受ける、ノートの取り方や勉強法を考えるなど。

④ 社会支援活動

ユースの話を積極的に聴き、ユースの考えや興味、目標を真剣に受け止めること、ユースの興味について尋ねることなど。一緒に楽しむこと（笑う、ゲーム、ジョーク）。

⑤ 進路探求・準備活動

興味のある専攻の在学生やアカデミック・アドバイザーと面談する、奨学金を探し申請書作成をサポートする、キャリアについて学ぶなど。

⑥ 楽しい活動

共通の「好き」を見つけて一緒に楽しむこと。ユースの興味を活動に取り入れる方法を探すこと。

5. プログラムからのサポート

●メンター・コーディネーター (MC) の役割

あなたのマッチングや活動を監督し、サポートする担当者です。メンターの募集、選考、研修、ペアのマッチング、活動の監督、定期的な連絡、問題解決など、メンターシップに関わる全ての側面を担います。何か困ったことや疑問があれば、いつでもMCに相談してください。

●研修について

初期研修ではプログラムの概要やメンターとしての役割、ユースとの関わり方などを学びます。継続研修では、メンターのニーズや関心に応じたトピック（トラウマの影響、思春期の脳の発達、人間関係構築、文化的多様性など）について学ぶことができます。

●定期的なコミュニケーション

MCはあなたと毎月、ユースとは3カ月に1回連絡を取り、マッチング状況の確認やサポートを行います。また、4カ月に1度、ペアと一緒に確認する機会を設けることもあります。